

第21回日本時間生物学会学術大会における下記のシンポジウム企画では講演者を公募いたします。応募希望の方は「演題名」「発表概要（200字程度）」「発表者氏名・連絡先」「発表希望のシンポジウム番号」を明記のうえ、大会事務局までメールにて送付ください

(21jsc@kys.jtb.jp)。締切は3月31日（月）です。採否はオーガナイザーとプログラム委員会にて決定いたします。みなさまのご応募をお待ちしています。

シンポジウム1「概日時計システムの共通性と多様性」

オーガナイザー： 桑 和彦（名古屋市立大学）、上田泰己（東京大学）、岩崎秀雄（早稲田大学）

シンポジウム2「概日時計を活用した疾患の予防・診断・治療」

オーガナイザー： 小柳 悟（九州大学）

シンポジウム3「概日時計機構における生物の各レベルでの連関：分子から個体まで」

オーガナイザー： 深田吉孝（東京大学）、小山時隆（京都大学）

シンポジウム4「時間生物学の次世代を切り拓く新技術：植物からヒトまで」

オーガナイザー： 明石 真（山口大学）、土居雅夫（京都大学）

シンポジウム5「環境応答と生物時計－若手による学際性入門」

オーガナイザー： 久保達彦（産業医科大学）、伊藤浩史（九州大学）

シンポジウム6「時間生物学の産業応用：植物からヒトまで」

オーガナイザー： 柴田重信（早稲田大学）、飯郷雅之（宇都宮大学）